



表紙・特集 多言語相談事業とは??	P 2
令和4年度情報公開	P 3
事業報告 親子で遊ぼう ほか	P 4・5
コンシェルジュ便り SDGsフェア	P 6
語学講座のご案内 インドネシア語講座	P 7
岡山県からのお知らせ 留学促進フェア	P 7
ボランティア活動しています! ホームステイボランティア	P 8
作ってみよう!世界のレシピ 梨と白きくらげのデザート(中国)	P 8
JICA×岡山 外国人研修員紹介	P 9
会報誌アンケートのお願い	P 9
イベントカレンダー 国際貢献・協力セミナー ほか	P 10

おかやま 国際交流



相談員の
みなさん



母語話者が相談員! 多言語相談事業とは??

県内在住の外国人を対象に、生活情報の提供及び生活相談に多言語で対応しています。中国語・ポルトガル語(月4回)・ベトナム語(月2回)・韓国語・タガログ語(月1回)については、各言語の母語話者でもある「相談員による外国人のための生活相談」を行っています。(詳細は次ページをご覧ください。)



母語話者が相談員!

多言語相談事業とは??

2006（平成18）年から中国語とポルトガル語の2言語で開始した「相談員による外国人のための生活相談」は2008（平成20）年にタガログ語、2010（平成22）年に韓国語、2016（平成28）年にベトナム語を追加し現在、5言語で行っています。



相談事例

Q1 在留資格の変更について知りたい。

A 現在の在留資格、また変更を希望する在留資格によって大きく異なります。当協会でも第1・3土曜日は行政書士による無料の在留相談を行っています。

Q2 公的機関から書類が送られてきたが、漢字が多く何が書いてあるかわからない。内容について教えてほしい。

A 相談日に来館いただければ記載内容を母語でお伝えすることができるので書類を持参してください。

（相談員は、書類への記入や回答を代理で行うことはできません。）

各言語の相談日

中国語・ポルトガル語

第1・3土曜 9:00～13:00

第2・4水曜 13:00～17:00

ベトナム語 第1・3土曜 9:00～13:00

タガログ語 第3木曜 10:00～14:00

韓国語 第4水曜 13:00～17:00

それぞれの相談日の数日前には、Facebook、Instagram、X（旧Twitter）にて、各言語による相談日のお知らせを発信していますので、ぜひご確認ください。

Facebook



Instagram



X(旧Twitter)



また、月曜日から土曜日まで対応が可能な「情報相談コーナー」と、遠隔通訳を活用し多言語で相談可能な「岡山県外国人相談センター」において、皆様からの相談に対応しているほか、行政書士が対応する「在留相談」や弁護士による「法律相談」（要予約）も行っています。詳しくはお問合せください。

岡山県外国人
相談センター



相談員による
外国人のための
生活相談



在留相談・
法律相談



情報相談
コーナー



外国人
サポート



情報公開

令和4年度収支計算書(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

総括表

(単位:円)

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計
I 事業活動収支の部			
I 事業活動収入			
① 基本財産運用収入	23,696,674	23,696,674	0
② 特定資産運用収入	3,111	3,111	0
③ 会費収入	1,034,000	1,034,000	0
④ 事業収入	541,671	0	541,671
⑤ 負担金収入	579,002	150,000	429,002
⑥ 補助金収入	146,310	135,860	10,450
⑦ 受託事業収入	52,359,159	0	52,359,159
⑧ 利用料金収入	70,323,500	0	70,323,500
⑨ 雑収入	8,135,889	3,813,754	4,322,135
⑩ 他会計繰入金収入	0	0	0
事業活動収入計	156,819,316	28,833,399	127,985,917
2 事業活動支出			
① 事業費支出	157,169,893	5,878,701	151,291,192
② 管理費支出	14,931,389	14,931,389	0
③ 他会計繰入金支出	0	0	0
④ その他の支出	71,000	0	71,000
事業活動支出計	172,172,282	20,810,090	151,362,192
事業活動収支差額	△ 15,352,966	8,023,309	△ 23,376,275
II 投資活動収支の部			
I 投資活動収入			
① 基本財産取崩収入	200,000,000	200,000,000	0
② 特定資産取崩収入	40,000,000	40,000,000	0
投資活動収入計	240,000,000	240,000,000	0

科 目	合 計	一般会計	特別会計
2 投資活動支出			
① 基本財産取得支出	200,000,000	200,000,000	0
② 特定資産取得支出	30,124,690	30,124,690	0
投資活動支出計	230,124,690	230,124,690	0
投資活動収支差額	9,875,310	9,875,310	0
III 財務活動収支の部			
I 財務活動収入			
① 他会計貸付金回収収入	0	0	0
② 他会計借入金収入	10,000,000	0	10,000,000
財務活動収入計	10,000,000	0	10,000,000
2 財務活動支出			
① 他会計貸付金支出	10,000,000	10,000,000	0
② 他会計借入金返済支出	0	0	0
財務活動支出計	10,000,000	10,000,000	0
財務活動収支差額	0	△ 10,000,000	10,000,000
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	△ 5,477,656	7,898,619	△ 13,376,275
前期繰越収支差額	5,351,845	14,198,466	△ 8,846,621
次期繰越収支差額	△ 125,811	22,097,085	△ 22,222,896

一般財団法人岡山県国際交流協会 評議員名簿

令和5年6月14日現在

役 職 名	氏 名	職 名
評 議 員	浮 田 信太郎	岡山県県民生活部長
〃	沖 陽 子	公立大学法人 岡山県立大学学長
〃	沖 垣 達	重井医学研究所名誉所長
〃	亀 森 敏 宏	岡山県町村会事務局長
〃	神 崎 浩 二	岡山県経済団体連絡協議会事務局長
〃	久 山 裕 士	一般社団法人 岡山経済同友会 専務理事・事務局長
〃	高 橋 邦 彰	岡山商工会議所専務理事
〃	原 田 育 秀	株式会社 中国銀行 代表取締役専務
〃	洲 田 裕 介	日本貿易振興機構（ジェトロ）岡山貿易情報センター所長
〃	光 藤 伸 史	岡山県市長会事務局長

(五十音順)

一般財団法人岡山県国際交流協会 役員名簿

令和5年6月14日現在

役 職 名	氏 名	職 名
代 表 理 事	野 崎 泰 彦	岡山県経営者協会会長
業務執行理事	福 本 正 弘	一般財団法人 岡山県国際交流協会事務局長
理 事	浦 上 典 江	NPO法人 岡山日本語センター理事長
〃	大 月 史 嗣	学校法人 加計学園国際交流局長
〃	岡 崎 あゆ美	岡山市市民協働局市民協働部国際課長
〃	近 藤 英 生	NPO法人 津山国際交流の会事務局長
〃	島 津 義 昭	国際貢献大学校運営機構理事長
〃	谷 川 紀 子	一般社団法人 大学女性協会岡山支部長
〃	田 村 恵	岡山大学国際部国際企画課長
〃	鶴 海 尚 也	岡山県教育庁高校教育課長
〃	橋 本 信 子	元 岡山県教育委員会委員長
〃	藤 村 直 貴	岡山県県民生活部国際課長
〃	松 畑 照 一	備前市教育委員会教育長
〃	森 健太郎	学校法人 森教育学園副理事長
監 事	高 垣 努	一般社団法人 日本旅行業協会中四国支部岡山地区委員会委員長
〃	吉 岡 誠	岡山青年国際交流会顧問

(五十音順)

親子で遊ぼう-Family Friendly Event-

令和5年6月17日(土)

講師:ホーキンス・ラファエル氏

ノートルダム清心女子大学非常勤講師(オーストラリア)

チャン・アイン・ヴ氏(環太平洋大学 ベトナム)

グエン・ルー・チュオン・ヴ氏(環太平洋大学 ベトナム)

シュ・モウイ氏(環太平洋大学 中国)



ラファエル氏



チャン氏



グエン氏



シュ氏

今回は、参加人数をこれまでの20名から40名(4歳~8歳までの子どもとその保護者)に増枠しましたが、早々に満席となり、多文化交流に対する興味・関心の高さを感じました。

講師が提案した3つのメニューを柱に英語をたっぷり使った1時間30分となりました。なかでも「COLORゲーム」はルール説明と出題のほぼ全てを英語でやったので、子どもたちにとって聞き取りや理解の良い練習となり、最後の答え合わせでは、正解するたびに跳んだりはねたり大喜びでした。



出題されたカラー(色)を探しに走り出す子どもたち



答えのカラー(赤)にタッチする子どもたち

また、ベトナム語の日常会話のレッスンでは、ベトナム語でA「こんにちは、お元気ですか?」、B「ありがとう、元気ですよ」を反復練習し、講師と参加者がA・B役を交代し会話形式で実践しました。さらに歌詞のサビの部分をベトナム語や中国語に置き換え、歌いながら踊るというダンスメニューでは、参加幼児の平均年齢がやや低めだったため難しかったかもしれませんが、子どもたちは初めて触れる言語の音やリズムに素直に反応し、大きな声で歌っていました。

岡山県災害時多言語支援センター設置運営訓練 令和5年7月2日(日)

講師:NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会 理事 明木 一悦氏

大規模災害時に、多言語で外国人被災者支援を行うために開設される「岡山県災害時多言語支援センター」の設置運営訓練を実施し、県・協会職員、災害時に連携を行う岡山市、岡山県災害救援専門ボランティア(通訳・翻訳)等計32名が参加しました。

講師の明木氏から、災害時に外国人に発信する情報の選別基準や、多言語で情報発信を行う上での留意事項等について説明を受け、「災害時多言語支援センター運営シミュレーション」に臨みました。

シミュレーションでは、外国人に分かりやすいように、収集した情報に二次元コードや地図を追加し、やさしい日本語や外国語の翻訳の際には、複数人で誤りがないか確認しながら進めていきました。在宅で参加したベトナム語のボランティアは、災害時の活動をイメージしながら翻訳活動に取り組みました。

また岡山市とオンライン会議システムZoomでつなぎ、災害情報の共有や、翻訳の依頼・引き受けなどの訓練を行いました。

当協会では、引き続き関係機関と連携しながら、円滑な災害時の外国人支援に向けて整備を進めてまいります。



班別ミーティングで作業内容の確認を行う様子



ホワイトボードで進捗状況を確認中



災害情報の翻訳に取り組む参加者

留学生と県民との交流会

令和5年7月22日(土)

講師(発表順):ディルヨラホン・アクラムジョノワ 氏(岡山大学 ウズベキスタン)

ドミニカ・ベドナルスカ 氏(山陽学園大学 ポーランド)

李^リ欣^{きん}然^{ぜん} 氏(ノートルダム清心女子大学 中国)

劉^{リウ}思^し雨^う 氏(岡山大学大学院 中国)

サハン・ヒロシ・ウィクラマスングラ 氏(岡山理科大学 スリランカ)

募集開始後、早々に定員に達した今回の交流会には7か国の留学生が講師等で参加し、36名の参加者は普段聞きなじみのない、興味深いさまざまな話を聞くことができました。

最初に交流のウォーミングアップとミニ外国語講座として、留学生の母語でのあいさつを行いました。留学生から、ウズベク語、ポーランド語、中国語、シンハラ語、ベトナム語、マレー語、さらにはウクライナ語の「こんにちは」「私は〇〇(名前)です」といったあいさつと発音を教わり、参加者同士で自己紹介を交わしました。

第1部の留学生による出身地の文化紹介では、5名の講師が思い思いのテーマで発表を行いました。

ディルヨラホンさんはウズベキスタンの都市ごとの特色や街並みを動画で紹介しました。さらに結婚式文化は日本と全く異なり、早朝からパーティーがあることや、午後からのパーティーは大規模な会場で大勢の人を招くことが当たり前だと話しました。ドミニカさんはポーランド・クラクフの有名なスポットや食生活、友人や家族との交流を大切にしているポーランド人の習慣を紹介しました。花の模様をあしらったカラフルな民族衣装で踊るクラコヴィアクというダンスも紹介しました。

李さんは中国・山東省^{そうそうし}棗^{ざう}荘^{しやう}市の紹介を中心に各都市の名産品をあてるクイズをしました。同じく中国出身の劉さんは春節の風習について、元宝(昔の貨幣)に形が似ていることから富をもたらすという意味が込められた餃子を食べることや、玄関などに縁起の良い対句が書かれた赤い紙を貼ることなどを紹介しました。中国の雑学クイズもしました。

サハンさんは多民族多宗教のスリランカの多様な文化について紹介しました。毎月満月の日は祝日となり仏教徒にとっては特別な日であることや、宗教ごとにいろいろなお祭りがあることなどを話しました。どの留学生のお話も参加者に知ってほしい、楽しんでほしいという思いがとても伝わる素晴らしい発表でした。

続く第2部のおしゃべり交流タイムでは、少人数のグループに分かれて日本語や英語でフリートークを楽しみました。あちこちから絶えず会話が聞こえ、時間いっぱい盛り上がりました。留学生と参加者との距離がぐんと縮まり、楽しいひとときを共有することができました。



文化紹介でのクイズに参加する様子



輪になっておしゃべり交流タイム



桃のポーズで集合写真

おかやまSDGsフェア2023に出展しました！

8月2日・3日に岡山コンベンションセンターで開催された「おかやまSDGsフェア2023」では、岡山エリアにおけるSDGsへの先進的な取り組みを進める県内外の企業や団体、学校などが一堂に会し、情報発信や交流をしました。当協会の展示や、ワークショップの様子を紹介します。

出展ブースのようす

岡山県の外国人住民の状況や、当協会の取り組みなどを展示で紹介し、2日間で約100名の方がブースを訪れました。

コンシェルジュとして活躍する留学生が、展示の内容を紹介したり、母語のミニレッスンを行ったり、参加者と楽しく交流しました。



クイズに回答した方へ、ベトナムのお菓子をプレゼントしました！



留学生の出身地や岡山の写真を展示しました

ベトナムの民族衣装を着て記念撮影！



撮影スポットも大人気でした♪



来場者からは、「岡山県に住んでいる外国人が増えていることを初めて知った」「国籍にかかわらず住みやすい岡山になると良い」等、さまざまな感想がありました。

ワークショップのようす

8月3日午前には、「世界の遊びを体験しよう！」と題し、ワークショップを開催しました。10歳前後の子どもたちと保護者の方が30名以上参加しました。最初にベトナム語のあいさつを練習し、みんなで自己紹介しました。そして、ベトナムの伝統的な遊び「オーアングアン」に挑戦しました。ベトナムの子どもたちが日常的に遊んでいるゲームです。各テーブルで白熱した戦いの中、「よっしゃー!」、「もう1回やろう!」と声上がり、にぎやかなワークショップになりました。

ゲームに夢中！



おはじきを使って遊びました♪

コンシェルジュとして活動したい方を募集します！
さまざまな出身地の留学生と一緒に、イベントを企画・運営してみませんか？
詳しくは協会HPをご覧ください。



(提供 / おかやま SDGs フェア実行委員会)

語学講座の ご案内

アバ カバール

Apa Kabar? お元気ですか。

県内では珍しいインドネシア語講座を初級(土曜日)、中級(日曜日)の週2回開催しています。

大学生からリタイアされた方まで、さまざまな年齢層の方が一緒に勉強しています!

講師はインドネシア出身の県内大学留学生男女数名で明るく楽しい授業です。

インドネシアは、日本の約5倍の面積となる17,000以上の島を持ち、世界第4位の人口からなる国で、さまざまな言語(例えばジャワ語、バリ語など)がありますが、公用語はインドネシア語です。インドネシア語は日本人にとって、とても覚えやすい言葉です。

☆ミニ語学講座☆

おはよう Selamat Pagi(パギ=朝)

ありがとう Terima Kasih(トゥリマ=受け取る カシ=慈悲)

どういたしまして... Sama sama(サマ=同じ)

散歩..... Jalan-jalan(ジャラン=道)

焼き飯..... Nasi Goreng(ナシ=ごはん グレン=焼く、揚げる)



インドネシアを訪れたことがある方はインドネシアのファンになるとよく言われます。岡山にいながら居心地の良い(受講生談)講座で、インドネシアを旅してみませんか?

詳細は協会ホームページをご覧ください。
URL: <http://opief.or.jp>



インドネシア語・韓国語・
中国語・日本語講座を
開催しています。
今回は**インドネシア語**
講座のご案内です。



(前列左から1人目)中級クラス
シルミ先生とイリン先生(2人目)



初級 キキ先生



初級クラス

岡山県からのお知らせ

留学促進フェア OKAYAMA2023

大学生、高校生みなさん!海外で勉強・生活してみたいと考えたことはありませんか?

留学してみたいけれど、英語に自信がないし、海外の学校のことは、よくわからないし...と思っているそんなあなたに「留学促進フェア」のお知らせです。

「留学促進フェア」では、奨学金制度の紹介や実際

に留学した先輩による報告会、海外大学による相談ブースなど、多彩なイベントを通じて、留学に関するさまざまな情報を提供します!

2023年の開催は今回のみとなりますので、ぜひこの貴重な機会に、留学への第一歩として、このイベントに参加してみませんか?

日時・場所

令和5(2023)年10月8日(日)13:00~16:00
おかやま未来ホール(イオンモール岡山 5階)

プログラム

①講演

- テーマ 「留学が教えてくれた事」
- 講師 NPO法人 あなたのいばしょ 理事長 大空 幸星 氏

②留学関係機関によるセミナー

米国・豪州・加国・ブリティッシュ・カウンシル(英国)の総領事館等及び独立行政法人日本学生支援機構による最新の留学関連情報や各種手続き、奨学金制度等に関するご紹介

③留学経験者による報告会

留学経験者による体験報告

④個別相談コーナー

米国、加国および英国の大学や留学経験者、関係機関(米国、加国の総領事館等、独立行政法人日本学生支援機構)による相談ブース
県奨学金に関するPR・相談ブース

⑤高校生向けイベント

高校生の留学経験者による留学体験発表や短期留学プログラムの説明

詳しい情報は、こちらから確認してください。
<https://okayamaryugaku.jp/>





ぼらんていあ

ボランティアをはじめたきっかけ

外国の方との交流が子どもに良い影響を与えるのではないかと
思い、ホームステイボランティアを始めました。

長女が幼稚園児だったころ、初めて台湾から来た女子大生を受け
入れました。

とても優しい女の子で、子どももすぐに懐きました。これまで、4人
の子育てをしながら、インド、韓国、ブルネイ、米国など、いろいろな
国・地域からのホームステイを受け入れました。全部で8回の受け
入れをしましたが、すべて私たち家族の良い思い出になっています。



インド・ブーネ市からの学生を迎えて記念写真！



アメリカからの学生は、野菜の天ぷらに大喜びでした。

ぼらんていあ

ボランティアをやってみてよかったこと

程よい緊張感の中、いろんな文化に触れ、知らなかったことをたくさん
教わりました。言葉が通じなくてもなんとか伝えようと、家族で頑張ったこ
とも楽しい思い出です。外国の方との交流を通して、長女は英語に興味
を持ち、外国語大学へ入学し、長女自身が海外でホームステイし、英語
を使う職業につきました。

言葉が通じなかったり、食生活が違ったり、不便なこともありますが、
短期間でも外国の方と寝食を共にするという経験は、かけがえのない思
い出として心に残っています。

作ってみよう！ 世界のレシピ

しろきくらげ



梨と白きくらげのデザート

皮膚や粘膜を潤す白きくらげと肺を潤し熱を
下げる働きがある梨を使った薬膳レシピ「梨と
白きくらげのデザート」の作り方を紹介します。
温かくしても冷たくしてもおいしいです。

材料 (2~4人前)

- 白きくらげ 8~10g (乾燥時)
- 梨 1個
- 水 4~6カップ
- レモン汁 大さじ3 (またはレモン1個分)
- はちみつ 大さじ3~4 (または氷砂糖 25g)
- クコの実 適量

作り方

- ① 白きくらげを30分以上水に浸し、柔らかくなったら手でひと口大にちぎる。(石づきは取り除く)
- ② 梨は皮をむいて、ひと口大に切る。
- ③ 鍋に白きくらげと水を入れて火にかける。沸騰したら弱火でとろみが出てくるまでじっくり煮る。
- ④ ③に梨を加えて、梨が柔らかくなるまで煮る。水が少なければ適量を足す。
- ⑤ 火を止めて、レモン汁とはちみつを加えてよく混ぜる。
ポイント! ビタミンCは熱に弱いので、火を止めて少し冷めてから加える。
- ⑥ 器に盛り付けて、クコの実を2~3個のせたら完成。
ポイント! クコの実を食べる前に軽くゆでてください。



ふるふる食感の梨と白きくらげのデザート

レシピ紹介者：鄭 雁南さん (中国出身)



JICA中国では、『中国地方で学ぶ「技術」と「心」』をスローガンに、開発途上国からの研修員を受け入れています。知識や技術だけではなく、地域の人や文化に触れ、心のつながりを築くことも大切にしています。

JICA研修員のご紹介

アリヤ ザヒル
岡山大学環境生命科学研究科で学ぶ **Aliya Zahirさん**

アリヤさんのミッションは？

私は、マレーシアで10年間、土木環境工学に携わってきました。人間の活動は、環境問題と関連しています。生涯をかけて、人々の環境意識を高め、行動を促したいです。

岡山での暮らしは？

豊かな自然の中で暮らせる岡山が大好きです。休みの日には、家族や友達と、旭川の近くでサイクリングを楽しみます。私はイスラム教徒で、食



道の駅笠岡ベアフームのひまわり畑にて

べられない食材があります。岡山では、イスラム教徒でも食べられる料理のあるお店を示す「ピーチマーク」を探せば、安心して食事できます。また、たこ焼きが気に入りに、たこ焼き器を買いました！

読者のみなさんへ

記事を楽しんでいただけると嬉しいです。未来の世代がより良い環境で暮らせるよう、持続可能な生き方について一緒に考え、行動を起こしましょう！



総社市 豪溪での紅葉狩り

国際協力に関するご相談は岡山県JICAデスク（長谷川）まで。

E-mail : jicadpd-desk-okayamaken@jica.go.jp / 電話 : 080-2934-8497

Facebook : <https://www.facebook.com/jica.okayama>

会報誌
アンケートの
お願い

いつもご意見・ご感想を
ありがとうございます。

～「みんなの会報誌」づくりにご協力ください！～

年4回お送りしている会報誌は、協会職員が毎号編集会議を開いて企画案を一生懸命考えています。その際、みなさんからのアンケート意見を参考にさせていただいています。

さまざまな協会事業・イベントの人気投票?にもなっていますが、何と言っても、人気記事のトップ3は①「私の何でも自慢」など、在住外国人の紹介、②「ボランティア活動しています」などの協会ボランティアやさまざまな活動をしている方々の紹介、③外国の情報、特に「作ってみよう 世界の料理」などとなっています。これらのご意見を踏まえ、いずれも定番化させています。

これからも読者のみなさんの声を反映した誌面づくりを頑張りたいと思いますので、アンケート（最終ページ）で読みたい記事についてどしどしご意見・ご感想をお寄せください。抽選で県立美術館のペアチケットもゲットできますよ。



〈会場はワールド・エクササイズを除き岡山国際交流センターです。申込みは企画情報課まで。〉

10月

国際貢献・協力セミナー

- と き 令和5年10月14日(土) 14:00~15:30
- 講 師 伊藤 聡子氏(フリーキャスター、事業創造大学院大学客員教授)
- 対 象 原則、国際貢献や国際協力に関心のある県民
- 参加費 無料 ●定 員 80名程度(要申込み、先着順)

地球市民講座

- と き 令和5年10月21日(土)
- 講 師 星野 ルネ氏(漫画家、タレント)
- 対 象 県民 ●参加費 無料
- 定 員 80名(要申込み、先着順)

11月

海外マガジン・書籍の無料配布

過去の海外マガジンと除籍になった書籍を無料で配布します。

- と き 11月13日(月)~11月25日(土) 10:00~17:00(日曜を除く)
- と ころ 岡山国際交流センター4階 図書資料室
- 配布マガジン TIME, NATIONAL GEOGRAPHIC, TUOITRE CUOI TUAN、読者、人民中国ほか
- 注 意 海外マガジン・書籍は一人1日5冊まで。譲り受けたマガジン・書籍の売却はできません。また、個人の読書・学習以外の目的に利用することはできません。

地域共生サポーター養成講座・研修会

岡山県から委託を受け、在住外国人を支援する人材育成のため、「地域共生サポーター養成講座・研修会」を開催します。

- と き 令和5年11月下旬(予定)
- 対 象 地域共生サポーター登録者及び登録希望者
- 参加費 無料 ●定 員 40名(要申込み、先着順)

親子で遊ぼう -Family Friendly Event-

- と き 令和5年11月19日(日) 10:30~12:00
- 対 象 4歳から小学校低学年の子どもとその保護者(対象年齢厳守)
- 参加費 無料 ●定 員 40名(要申込み、先着順)

会員募集

一般財団法人岡山県国際交流協会では会員を募集しています。

☆会員の特典

- 会報誌「おかやま国際交流」による国際交流情報の提供(年4回)
- メールマガジンの配信(月1回)
- 協会主催事業への参加費割引(団体会員は1団体2名までを割引)
- 入会時に記念品をプレゼント

☆年会費

個人会員: 2,000円 団体会員: 10,000円
賛助会員: 30,000円

11月

ワールド・エクササイズ

小さい子どもから高齢者まで誰でも参加できるスポーツやレクリエーションで体を動かしながら交流します。

- と き 令和5年11月23日(木・祝日)
- と ころ 岡山県総合グラウンド体育館(ジップアリーナ岡山)サブアリーナ
- 対 象 県内に住む日本人、外国人
- 参加費 無料 ●定 員 60名(要申込み、先着順)

12月

日本語ボランティアスキルアップ研修会

- と き 令和5年12月16日(土)
- 対 象 日本語学習支援の経験のある方など
- 参加費 無料 ●定 員 30名(要申込み、先着順)(予定)

会報誌アンケートのお願い

今後の参考にさせていただくため、ご協力をお願いします。

展覧会「ウィリアム・モリス 英国の風景とともにめぐるデザインの軌跡」(岡山県立美術館(会期:9月29日(金)~11月5日(日))ペアチケットを5名様にプレゼント!



令和5年10月10日(火)までにアンケートにご協力いただいた会員の中から抽選でお送りします。発表は発送をもって代えさせていただきます。

19世紀英国の偉大な芸術家・詩人・思想家などとして知られるウィリアム・モリス(1834-96)は、妥協のない美しいデザインと丁寧な手仕事を追求し、芸術と日常生活との統一を目指した「アーツ・アンド・クラフツ運動」を主導しました。本展では、「モダン・デザインの父」と称されるモリスの住まい、学び、働いた場所、仲間たちとの交流に焦点を当てながら、その幼少期から晩年に至るまでの創作の軌跡をたどります。



《いちご泥棒》デザイン:ウィリアム・モリス Photo:Brain Trust Inc.

☆申込み・問合せ 総務課まで

TEL:086-256-2000 ※9:00~17:30(月~土曜日)
E-mail: kokusai@opief.or.jp

最新情報は、当協会のホームページやFacebook、X(旧Twitter)等で随時お知らせします。



ホームページ



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram

一般財団法人 岡山県国際交流協会 企画情報課

☎086-256-2914 (月~土 9:00~17:00)

総務課 ☎086-256-2000 (月~土 9:00~17:30)

会議室等の予約 受付管理班 ☎086-256-2905(9:00~17:30)

[休館日] 12月29日~1月3日及び臨時休館日(ただし日曜日は貸室業務以外休み)

編集・発行

〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1

岡山国際交流センター内 一般財団法人 岡山県国際交流協会

☎086-256-2000(月~土 9:00~17:30)

☎086-256-2226

ホームページ: <http://www.opief.or.jp>

Facebook: <https://www.facebook.com/coolopief/>

X(旧Twitter): https://twitter.com/opief_okayama

Instagram: https://www.instagram.com/opief_okayama/

E-mail: kokusai@opief.or.jp